

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサークル真岡東（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 17日		～ 2026年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 12月 22日		～ 2026年 1月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	コミュニケーション能力の向上を中心としたトレーニングを行っている。	保護者や本人のニーズを丁寧に聞き取り、発語や会話力をはじめとした対人コミュニケーション能力の向上を目的としたプログラムを提供している。	言語聴覚士等の意見を取り入れながら、新たなプログラムの開発に継続的に取り組み、支援内容のさらなる充実を図っていく。
2	外出行事等を通じて社会性スキルの向上を図り、就労に向けたトレーニングを行っている。	水族館や動物園をはじめとした様々な公共施設への外出行事を実施し、社会性スキルの向上につながる経験を積めるよう支援している。	児童が多様な体験を重ねられるよう外出先を工夫・選定し、将来を見据えた就労意識を段階的に育んでいく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童の年齢差がある場合に、活動内容が一律となり、プログラムへの参加が難しい児童が生じることがある。	年齢や発達段階ごとに分けたプログラムを十分に作成できておらず、活動内容の調整が難しいため。	プログラム構成の見直しを行い、児童の年齢や発達段階に応じた、よりきめ細かなサービスの提供を目指していく。
2	集団でのサービス提供が中心となり、小規模人数での活動が少ない。	社会性スキルの向上を目的としたプログラムが多く、結果として小規模での活動機会が限られているため。	小規模人数で取り組める社会性スキル向上を目的とした活動を計画・導入し、児童一人ひとりに応じた支援の充実を図っていく。
3			